

《単位互換提供科目詳細（シラバス）》

* 科目 No. 3716

科目概要記入欄

1. 開設大学	叡啓大学		開催方法	■対面（ 本学 ）	
				□オンライン（同時・録画・資料提示）	
				□その他（ ）	
	正式科目名 副題	バイオテクノロジー論		配当年次	2
			受入学年	2	
学問分野	番号	36	名称	自然科学系その他	
3. 担当教員名	LASSALLE Wolfgang				
4. 単位数	2単位	5. 開講学期	後期前半（Autumn）		
6. 開講期間 曜日・時間	2022年10月13日（木）～2022年12月1日（木） 木曜日 13:30～17:00				
7. 基礎知識の有無	「基礎知識を必要としない科目」				
8. 募集人数	若干名	9. 選考方法	叡啓大学学生の履修者が定員上限に達しない範囲で受入（書類選考）		
10. 科目内容・ 授業計画	<p>（和訳：地球温暖化や環境破壊による地球環境の悪化に伴い、2030年ごろには食糧危機に直面すると言われてしている。この危機を回避するためには、バイオテクノロジーの導入が必須である。持続可能な社会を構築するためには、特に農業分野におけるバイオテクノロジー（緑バイオテクノロジー）の考え方や技術がきわめて重要である。しかしながら緑バイオテクノロジーだけでなく、廃棄物処理（灰色バイオテクノロジー）、再生可能エネルギー（青、緑バイオテクノロジー）、病気の予防（赤バイオテクノロジー）などもまた重要な科目である。また、未来のために新しい産業の方法を考える（白バイオテクノロジー）。バイオテクノロジーはすべての自然科学のコンビネーションである。本科目では、その歴史的発展をフォローし、バイオテクノロジーの倫理を討論し、キャリア開発の選択肢として注目する。</p> <p>本科目では「反転教室」という方法を採用し、講義の前に講師は文献を指定・配布する。講義ではそれに応じてグループディスカッション、レポート、プレゼンテーション、クイズなど様々な方法を行う。）</p>				
11. 試験・評価方法	レポート等により評価する。				
12. 別途負担費用					
13. その他特記事項					
14. 社会人受講	科目等履修生（単位付与）として受け入れ			否	
	聴講生（単位認定不要）として受け入れ			否	

※コロナ禍の影響により、対面授業はオンライン（同時・録画・資料）へ変更になる場合があります。